

2011年春季労使交渉の状況

1. 富山経協調べ

県内企業の妥結状況

60社加重平均1,664円、アップ率0.66%

当協会は「2011年春季労使交渉・県内企業業種別妥結結果（最終集計）」を取りまとめた。

（表1）

それによると、県内企業から寄せられた回答のうち集計可能60社の妥結額平均は1,664円で、アップ率は0.66%となった（いずれも加重平均）。

業種別にみると、製造業35社の妥結額平均は1,942円、アップ率は0.77%。非製造業25社の妥結額平均は1,394円、アップ率は0.54%となっている。

妥結額の分布は、「0円」が13社(21.7%)と最も多く、次いで「2,000円以上2,500円未満」が8社(13.3%)となった。

（図表2）

また、アップ率の分布は、当然「0%」が13社(22.0%)と最も多く、以下「1.4%以上1.8%未満」が8社(13.6%)、「1.2%以上1.4%未満」が7社(11.9%)と続いている。

（図表3）

なお、妥結額・アップ率ともに加重平均が単純平均をかなり下回っていることから分かるように、従業員規模が比較的大きい企業において厳しい対応がなされている。

定期昇給、ベースアップなど賃上げの内容については、定期昇給のみ実施した企業が36社(55.4%)と最も多く、次いで定昇制度はないが昇給を実施した企業が15社(23.1%)となっている。一方、定期昇給、ベースアップともに「なし」とした企

（表1）2011年春季労使交渉・県内企業業種別妥結結果（加重平均）

業種	2011年			2010年		
	社数(社)	昇給額(円)	アップ率(%)	社数(社)	昇給額(円)	アップ率(%)
繊維	3	284	0.12	4	4,171	1.59
パルプ・紙加工品	1	—	—	3	4,161	1.58
印刷・同関連	2	2,827	1.27	3	2,751	1.28
化学・薬品	6	1,472	0.52	10	4,585	1.54
プラスチック製品	3	3,524	1.56	3	3,605	1.59
窯業・土石	1	—	—	0	—	—
鉄鋼・非鉄金属	1	—	—	3	3,022	0.83
金属製品	4	2,366	1.04	4	1,850	0.81
一般機械器具	5	2,077	1.05	5	2,918	1.16
電気機械・電子部品	1	—	—	3	2,729	1.17
輸送用機械器具	4	1,448	0.56	1	—	—
その他製造業	4	3,940	1.23	3	1,590	0.73
建設業	1	—	—	4	3,752	1.37
電気・ガス	1	—	—	2	192	0.07
情報サービス・通信	5	3,130	1.11	4	3,379	1.29
運輸・倉庫	7	1,698	0.66	6	1,878	0.71
卸・小売業	8	2,518	1.04	6	2,391	1.00
金融・保険	0	—	—	2	557	0.18
サービス業・その他	3	628	0.27	6	3,240	1.19
全業種平均	60	1,664 (2,647)	0.66 (1.03)	72	2,395 (3,293)	0.91 (1.27)
製造業平均	35	1,942 (2,695)	0.77 (1.09)	42	3,094 (3,452)	1.18 (1.37)
非製造業平均	25	1,394 (2,579)	0.54 (0.93)	30	1,823 (3,070)	0.69 (1.14)

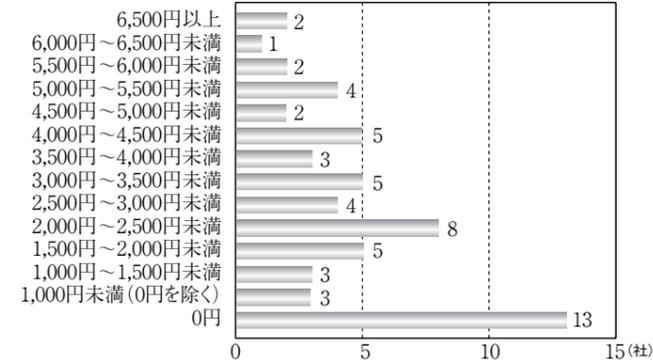
(注) ① 昇給額には、定期昇給等を含む。
 ② ()内は単純平均による数値、それ以外の数値は加重平均による。
 ③ 集計社数が少なく数字を伏せた業種があるが、平均には含まれる。

業が3社見られた。

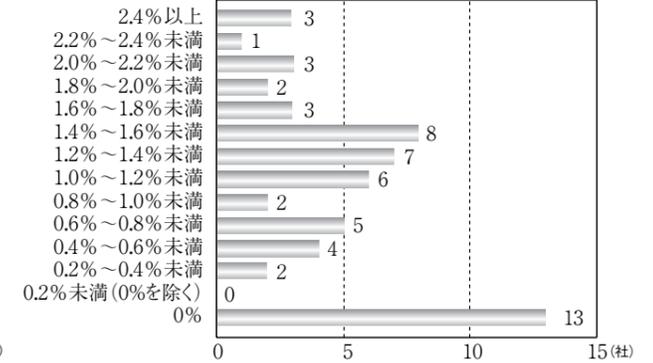
労使交渉に際して最も重視した要素としては「企業業績」を挙げる企業が44社(80.0%)と多く、「世間相場」が6社(10.9%)、「労使関係の安定」5社(9.1%)と続いている。

〈最終集計〉

（図表2）妥結額の分布



（図表3）アップ率の分布



2. 日本経団連調べ

大手企業の妥結状況

112社平均5,842円、アップ率1.85%

日本経団連は6月10日、「2011年春季労使交渉・大手企業業種別妥結結果（加重平均）」の最終集計を発表した。

それによると、調査対象(21業種、大手248社)のうち19業種184社(74.2%)で回答(了承・妥結含む)が示された。このうち、平均額が分かっている15業種112社の総平均は5,842円、アップ率1.85%で、昨年の最終集計結果と比べると、額・率とも横ばいとなった。

業種別にみても、前年の最終集計と同水準の傾向は同じであり、製造業106社の平均は5,789円、アップ率1.85%、非製造業6社の平均は6,176円、アップ率1.87%であった。

（表4）2011年春季労使交渉・大手企業業種別妥結結果（加重平均）

業種	2011年			2010年		
	社数(社)	妥結額(円)	アップ率(%)	社数(社)	妥結額(円)	アップ率(%)
非鉄・金属	7	5,523	1.81	8	5,396	1.77
食品	13	6,418	2.02	15	6,601	2.10
繊維	17	5,574	1.91	17	5,502	1.85
紙・パルプ	6	4,823	1.58	6	4,844	1.58
印刷	2	5,488	2.15	3	4,816	1.93
化学(硫安含む)	14	6,170	1.94	17	5,747	1.70
〔化学〕	〔10〕	〔5,997〕	〔1.85〕	〔17〕	〔5,747〕	〔1.70〕
〔硫安〕	〔4〕	〔6,550〕	〔2.16〕	〔0〕	〔—〕	〔—〕
ゴム	2	4,785	1.60	2	4,983	1.67
鉄鋼	11	3,819	1.21	11	3,742	1.17
機械金属	2	6,888	2.39	3	6,317	2.06
自動車	19	6,371	1.99	19	6,284	1.97
車輜	3	5,854	2.03	3	5,846	1.99
造船	10	4,315	1.42	2	6,000	1.94
商業	2	(従)5,881	1.54	2	(従)5,956	1.54
私鉄〔JR〕	3	—	—	3	—	—
通運	1	—	—	1	—	—
ホテル	0	—	—	1	—	—
総平均	112	5,842 (5,379)	1.85 (1.78)	113	5,886 (5,383)	1.86 (1.76)
製造業平均	106	5,789 (5,368)	1.85 (1.79)	106	5,840 (5,359)	1.86 (1.76)
非製造業平均	6	6,176 (5,571)	1.87 (1.70)	7	6,167 (5,744)	1.85 (1.75)

(注) ① 調査対象は、原則として東証一部上場、従業員500人以上、主要21業種大手248社
 ② 19業種184社(74.2%)で回答が出ているが、このうち72社は平均金額不明などのため集計から除外
 ③ 平均欄の()内は一社あたりの単純平均
 ④ (従)は従業員平均(一部組合員平均を含む)
 ⑤ 集計社数が2社に満たない場合など数字を伏せた業種があるが、平均には含まれる
 ⑥ 上記妥結額は、定期昇給(賃金体系維持分)等を含む
 ⑦ 2010年の数値は、2010年6月10日付最終集計結果